

新たな世代に託された 錦城の未来

会長など4人は信任、副会長には神田さんが当選

立候補役職	名前	得票数
生徒会長	峯村苺花	1184
生徒会副会長	神田陸翔	653
	金子優歩	589
監査委員長	新井陽奈	1167
監査副委員長	小貫日菜子	1195
錦城祭実行委員長	黒崎大季	1077
	有効投票数	1242

選挙結果表 決選投票となった副会長選は神田さんが制した

「生徒会長候補 中央・代議・HR委員会にフォーカスした二つの公約を掲げる会長候補の峯村苺花さん(2D)。中央委員会を「意見があることで成り立っている」と語る。明らに「皆さんの意見をよろしくお願いしまし」と語った。そんな峯村さんと現生徒会長の山田拓仁さん(3E)をポケットモンスター(3E)のキャラクターに例え、モアあふれる導入で応援演説を行った上田碧唯さん(2G)は、峯村さんを「思いやりがある、明るい性格」だと話



力強く公約を述べる

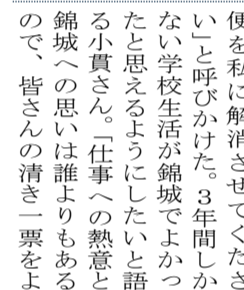
11月13日(水)に生徒会選挙が行われ、投票の結果、六人の新生徒会役員が誕生した。今号では、立会演説会の様子をお届けする。(編集部共同取材)

生徒総会・生徒会選挙 開催



校則改正への熱い想いを熱弁する

「学校へ向かう足取りをめでやくちやポジティブにしたい」と力強く呼びかけた。応援演説者の浦山一花さん(3J)は、「金子さんは豊富なアイデアを持ち、その自信と度胸とユーモアで、よりよい学校にするために新しい風を吹き込んでくれるはずだ」と力強く言い切った。



副監査委員長の熱弁

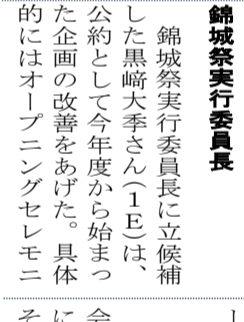
副監査委員長候補の小貫日菜子さん(1E)は意見書の活用を公約に掲げ、錦城生に向けて「皆さんの抱えている不便を私に解消させてください」と呼びかけた。3年間しかない学校生活が錦城でよかったと思えるようにしたいと語る小貫さん。「仕事への熱意と錦城への思いは誰よりもあるので、皆さんの清き一票をよ



PDCA サイクルで改革を

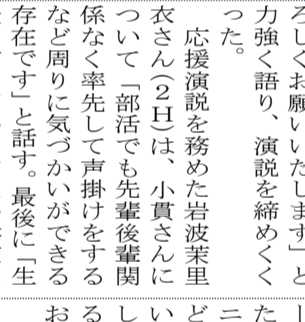
「学校の向かう足取りをめでやくちやポジティブにしたい」と力強く呼びかけた。応援演説者の浦山一花さん(3J)は、「金子さんは豊富なアイデアを持ち、その自信と度胸とユーモアで、よりよい学校にするために新しい風を吹き込んでくれるはずだ」と力強く言い切った。

「快適に過ごせ、思い出に残る錦城を創っていきなさい」と呼びかけた監査委員長候補の新井陽奈さん(2A)の公約は、新約や総会での「学校のルール説明」だ。「例えば『スマホの使用禁止』は知っていても、『冬期はブレザーを学校に持っていかない』というルールは知らないという人がいる」と新井さん。副監査委員長を務めた経験も活かし、注意が必要なルールや守られていないルールの説明を行っていく



錦城祭実行委員長の熱弁

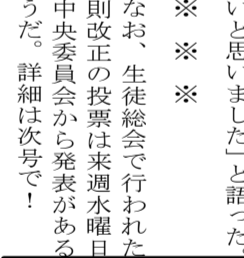
錦城祭実行委員長に立候補した黒崎大季さん(1E)は、公約として今年度から始まった企画の改善をあげた。具体的にはオープニングセレモニ



不便解消でよりよい錦城に

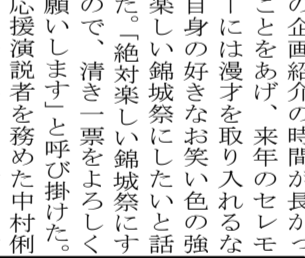
「この学校を変えたい」という決意から始まったのは生徒会副会長候補神田陸翔さん(1E)の演説。自身の公約である「スマートフォンの禁止の緩和」を掲げた神田さんは、行事でスマホを使用する際、限られた時間のなか、全力で楽しむことができるように、アプリ「NUBAN」を導入することを提案。皆さんが行事をもっと楽しめるように努めたいです」と、熱意を話した。

神田さんの応援演説をした市川玲央月さん(1E)も、「彼のために清き一票を下さい」と錦城生に呼びかけた。



錦城祭をより楽しいものに

「彼が一番委員長にふさわしいと思います」と語った。なお、生徒総会で行われた会則改正の投票は来週水曜日に中央委員会から発表があるそう。詳細は次号で!



プレゼンの動画撮影に取り組み3人

探究リーグは、10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

探究リーグは、10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

小平の街に華やかな音が鳴り響く 吹奏楽部 市民祭りのパレードに参加

10月20日(日)に小平市民祭りが開催され、吹奏楽部がマーチングバンドとしてパレードに参加した。パレードはあかしあ通りに沿って錦城高校吹奏楽部を先頭に約30分かけて500mほど南下した。曲はSEKAI NO OWARIの「炎と森のカーニバル」と嵐の「GUTS!」の二曲を演奏した。



あかしあ通りを歩く吹奏楽部員たち

吹奏楽部で、パレードではバスドラムを演奏した西村英歌さん(1D)は「バスドラムの重さに耐えられるか心配でした」とパレード前の心情を振り返った。重い楽器に負けず、無事にパレードを終えられたという西村さんはパレード中に横を歩く先輩を見て、自分を奮い立たせながら歩いたそう。また「沿道にたくさんの地域の人たちがいて錦城の吹奏楽部が地域に愛されていることがよくわかり、自分の部活を改めて誇りに思いました」と嬉しそうに話し、「来年はさらにいいパフォーマンスをお届けして、盛り上げに貢献したいです」と意気込んだ。(風)

探究リーグの動画撮影に取り組み3人。10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

野球部 秋季大会で強豪校と熱戦

野球部は、10月6日(日)に行われた秋季都本大会一回戦で昨年度秋準優勝の創価高を3-0で破った。10月14日(月)に行われた二回戦では、日大三高に0-13で敗れた。ベスト16には届かなかったが、今夏都大会準優勝の日大三高に対して5回まで0-1と拮抗した試合運びを見せた。両試合共に先発を務めた宮地晴大さん(2F)は、創価戦を「最後までどっちに流れがいてもおかしくない試合だった」と振り返り、日大三高戦については「5回までとにかく無失点でいくことを考えて投げていたんですけど、体力が切れてしまった感じでした」と悔しさをにじませた。主将の小柳凛人さん(2K)は、チームの目標を「神宮球場で試合をすること」として、来年以降に向けて「まず春大会で夏大会のシードを取ることを見据えて、自分がこのチームを作っていくと思っています」と主将としての意気込みを語ってくれた。(瑞)



力強いスイングで強豪に立ち向かう

「全国の高校生と切磋琢磨したい」探究リーグに有志チームが参加。10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

探究リーグは、10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

探究リーグは、10月20日(日)に三菱みらい育成財団主催の高校選抜探究リーグが開催され、錦城からは隈一晃さん(2E)、小村昌史さん(2B)、藤井喜寿人さん(2A)の3名が代表として参加している。3人は探究部からのお知らせを受けて集ま

錦城高校新聞 題字 井口 文章 再刊 第468号 印刷・発行 錦城高等学校新聞委員会 編集室 2024 みんなでつくる 錦城高校新聞

一面：候補者の演説の様子を振り返る 吹奏楽部が小平市民祭りに参加 小平の飲食店食い倒れ企画！ 学校帰りに立ち寄りみては？

全国的に切磋琢磨したい 探究リーグに有志チームが参加

むらさき草 読書感想文が苦手だった。小学生の頃の、夏休みの宿題のラスボス的な存在。算数のような正解はなく、真つ白な原稿用紙を自分の言葉で一から埋めなければならぬ。これが、とても難しかった。本を読むことは好きだった。しかし感想文になると、気持ちよく伝えるのに、適切な言い表し方が分からなくて、綺麗に言葉にまとめられなかった。1学期の現代の国語の授業で、詩人の最果タビさんのエッセイを読んだ。「わからないくらいがちょうどいい」というタイトルとそのエッセイで、思い出す一文がある。「言葉は、気持ちや事実を伝えるために生まれてきた。言葉は、言葉にするだけで、簡単にいってしまうことが切られられていく。それが気がついた。読書感想文が苦手だった理由は、言葉の性質故ではないか。人に伝えるために言葉を使っているのに、言葉にするだけで自分の感じたことが零れ落ちて、相手に伝えられない。そのもどかしさに苦しんでいた気がする。▼最果タビさんはこうも続けている。わからない言葉であればあるほど、その人はその人だけの人生を生きてきたんだと、はつきりと知ることができる。そうした言葉はきくと、詩人だけでなく、詩という形でもなく、誰にだっで眠っている。▼自分が悩んで選んだ言葉で紡いだ文章は、歩んできたこれまでの人生が滲み出る記録となる。相手にその言葉で伝わらなくても、自分にとってかけがえない、大切な言葉だ。▼いま伝わらなくても、いつか伝わるとも思えない。伝わらないかもしれない。別にそれでもいいのではないかと。自分を感じたことはその言葉の中にあるのだ。だから私は、自分の気持ちを飾らずありのまま言葉にした。(鳥)



特集

食欲の秋 小平食い倒れスペシャル!!!

食欲の秋がやってきた。新聞委員会では最近、委員長と副委員長が「部活帰りに寄るお店は何かいいか」で争っている。
 委員長：「お腹すいてるんだ！うどんが良いに決まってるだろ!!!」
 副委員長：「疲れてると、甘いもの食べたくなるでしょ!？」
 …今回編集部では、学校帰りにも寄れる小平の地元人気店「小平うどん 小平本店」(委員長おすすめ)と「Eggg カフェ 小平本店」(副委員長おすすめ)の2店を訪れ、取材をした。あなたはどっち派？休日や学校帰りに、ぜひ行ってみてね!(編集部共同取材)

「部活帰りに甘いものを食べたい!」という思いから、新小金井街道沿いの「Eggg カフェ 小平本店」に行ってきた。TV取材もされた超人気店。おすすめメニューや期間限定商品を食べてきました!!



「まるごと桃のパンケーキ」、「自家製ハニーレモンスカッシュ」
 レモンスカッシュは、パチパチした炭酸とすっきりした甘さでおいしく飲める。本物のレモンが入っており、ちょっぴり苦い風味が「甘すぎない」絶妙な味。桃のパンケーキは、もっちりふわふわなパンケーキ生地、アイスの甘さ、ソースのトロっとした感じがたまらない! 桃の中にはトロトロのソースが入っていて、割ると溢れ出る具合が何ともいえない幸せ。シェアにもおすすめ! (普)

副委員長 recommend!!

Eggg カフェ 小平本店



もっちり甘〜いパンケーキにきゅん♡

↑「ふわふわブリュレパンケーキ」、「自家製ハニーレモネード」
 店員さんにオススメを聞き、『eggの代名詞』とも称される「ふわふわブリュレパンケーキ」を注文した。パリパリのクリームとふわふわなパンケーキが絶妙にマッチした、香ばしい味わいが口の中に広がる。ナイフを入れると卵がふんだんに使われた濃厚なカスタードがとろけ出し、甘味好きにはたまらない。横に添えられたカラメルソースをお好みでかけて、ほろ苦い大人な味も楽しむことができる。サービスしてくださった自家製ハニーレモネードは、爽やかでほっとするレモンの香りが鼻を抜け、じんわりと染みこむような温かさだった。(瑞)



ひとつひとつが完成されたおいしさ

←「仙台牛5等級のハンバーグオムライス」
 ライスの上に分厚いハンバーグと、フォルムのきれいなオムレツが乗っている。柔らかいハンバーグと、甘めなデミグラスソースの相性が最高だ。噛む度に、肉汁やほろほろと崩れていく肉のおいしさを感じられる。オムレツは、真ん中から切ることで中のトロトロが広がる。たっぷりのバターと卵のうまみが、単体でも商品になれる逸品だ。バターチキンオムライスはケチャップが使われていないのが特徴。編集委員3人で分けてもお腹いっぱいになるボリュームだった。(仏)

お店の人に聞きました!

「ここでしか食べられない」一品を「ひと手間加えた商品を出すと、素材そのものの価値がマックスまで引き出すことができます」。お店全体の経営に携わるマネージャーの栗林竜二さんの言葉だ。パンケーキやオムライスなど卵に特化した商品が販売されており、連日、「ここでしか食べられない」ことにこだわった特別な料理を目当てにお客様の姿でにぎわう「eggg」。その歴史は、500円のパンケーキをプラスチックの食器で売ることから始まった。インフルエンサーの紹介やテレビ出演などを経て、現在では和食と洋食で店舗を分けた形態が4月からスタートしより素材を活かした料理作りに励んでいる。

地域密着型のお店に「eggg」の客層は幅広く、シニア世代から若い人までたくさんの方が訪れる。平日は近所の方が、土日は郊外の方が来ていることが多いそうだ。お客さんとスタッフの距離が近いことも、地域密着型のお店「eggg」の魅力の一つである。しかし小平にある本店は、都心のお店に比べて足を運んでもらうのが難しいという現状もあり、現在はSNSでの宣伝も積極的に行われている。

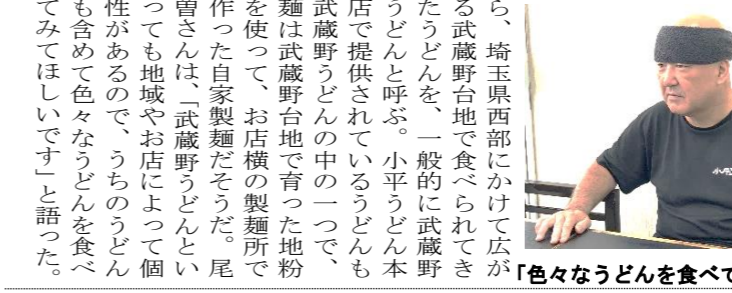
店員さんのイチオシメニュー
 メニュー表の料理がどれもおいしそうで、何を食べればよいか迷ってしまう…というそのアナタのために、栗林さんにお店の推しメニューを伺った。

「まず食べてほしいのは、ブリュレパンケーキやデミグラスオムライスです」と栗林さん。常連さんには季節限定の商品がおすすめだそう。また和食中心の店舗では、鶏のチャーシューの入った塩ラーメンを食べてほしいという。ちなみにスタッフさんはホールとキッチンで担当が分かっているそうで、最初はオムライス作りを学ぶと教えてくれた。

地域に知ってもらうために
 今後は期間限定で楽しめるものを出して、地域と密着していきたいと語る栗林さん。「まずは知ってもらうこと。お客さんが飛びつくような内容の企画を考えていきたいです」と話す。小平に住んでいても、まだお店の存在を知らないという人もいる。そんな人に向けて栗林さんは、「周りを見て『こんなお店があるんだ』と知って面白いと思ってもらえたら嬉しいです」と語った。(普)



…自家製でコシのある麺が特徴の「カレーうどん」



「色々なうどんを食べてほしい」
 今後は地域の方々にも愛される店としてあるために、尾曾さんは「現状維持」をキーワードに挙げた。「もちろん、お客さんが増えることが理想ではあるのですが、現状維持していくことも重要なことであり、未来につながるべく、意識的なかなと思います」と意気込んでいる。錦城生に向けて「普段は混んでいる時間も多いのですが、4時から6時の時間帯は割と空いていることが多いので、学校帰りにでも是非食べに来てほしいです」とメッセージを送った。

地域 佐藤先生お墨付き
 委員長オススメの店「小平うどん」。これを聞いて、1年生の地理の授業で佐藤郷一先生のお話を思い出さず人も多いうどん。授業で学んだことは、経験することで生きた知識になります。食べながら授業を思い出してもらえたらいいですね。
 店を切り盛りする店長
 小平うどん本店の店長、尾曾稲人さんにお話を伺った。現在のお店は、以前あった小平うどんの店を引き継いで誕生したそうで、今年で14年目になる。
 れいしです」と語る佐藤先生。言葉に胸に、実際に店を訪ねてみた。

委員長おすすめ 小平うどん 本店



お店の外観

地域に愛され続けるために
 看板商品は、豚肉でだしを取った肉汁うどん、注文が一番多い商品だそう。他にも、カレーうどんやスタミナ満点の肉増しうどん、担々麺などのレギュラーメニューから季節限定メニューまで豊富なメニューがそろっている。

店自慢のうどんを美食

「ここに来たら外せない定番」
 小平うどんの定番メニュー「肉汁うどん」。まずざるの上に山盛りに盛られた、小平うどん自慢の地粉を使用した産地直送麺が目を引く。普段食へている麺とは少し違い、太くて噛み応えのある麺だ。同時に運ばれてくるのは、出汁と醤油、みりん、砂糖がよくマッチした、当店自慢の特製つゆ。素朴な味の麺と深みのあるつゆの相性は抜群である。もちろん、ふんだんに盛り付けられた豚肉との組み合わせも最高だ。一口するたびに肉汁のハーモニーが奏でられる。

#今なら麺増量

小平うどん本店さんのご厚意で、「錦城高校新聞を見ました」と伝えると麺が増える!

ぜひこの機会に食べに行ってみては?

【結論】それぞれのお店で、ここでしか食べられない特別な料理が提供されていた。地元の人に愛される工夫をされており、お客さんに対する想いを感じた。そして、委員長と副委員長は反省した。争っている場合ではない、今すぐお店にGO!!!